

第3問 (20点)

以下の資料から、連結第2年度（×8年4月1日から×9年3月31日）の連結精算表を作成しなさい。なお、() は貸方金額を表す。[] 内には適切な語を記入しなさい。株主資本等変動計算書は、利益剰余金と非支配株主持分の変動のみを記入するものとする。修正・消去欄は採点の対象とはしない。

〔資料Ⅰ〕

1. P社は×7年3月31日にS社の発行済株式総数の60%を450,000千円で取得して支配を獲得した。
2. のれんは、支配獲得時の翌年度から10年間にわたり均等に償却する。
3. ×7年3月31日におけるS社の個別貸借対照表は次のとおりである。

貸借対照表			
×7年3月31日			
		(単位：千円)	
諸 資 産	900,000	諸 負 債	300,000
		資 本 金	450,000
		資 本 剰 余 金	120,000
		利 益 剰 余 金	30,000
	900,000		900,000

〔資料Ⅱ〕

連結第1年度（×7年4月1日から×8年3月31日）においては、S社は、当期純利益120,000千円を計上した。配当は行っていない。

〔資料Ⅲ〕

1. 連結第2年度（×8年4月1日から×9年3月31日）において、S社は、当期純利益270,000千円を計上し、75,000千円の配当を行った。
2. 連結第2年度より、P社はS社に対して、売上総利益率は25%で商品を販売している。
3. 連結第2年度における、P社のS社に対する商品の売上高は990,000千円である。
4. 連結第2年度末において、S社が保有する商品のうち、P社から仕入れた金額は60,000千円である。また、P社の売掛金残高のうち150,000千円がS社に対するものであり、P社は売掛金に対して2%の貸倒引当金を差額補充法により設定している。
5. 連結第2年度に、S社が保有する土地（帳簿価額100,000千円）をすべてP社へ150,000千円で売却した。なお、連結第2年度末において、P社は当該土地を保有している。